

会報

ハ乙女

花と緑に包まれて!!



いなみまちプロ 審議報告

南山見地域づくり協議会

まちづくり部会長 山本義秀

「庁舎統合後の井波庁舎はどうなるのか」の結論はまだ出ていません。庁舎自体は残り、一角に「井波市民センター」を置き、従来の窓口業務を五名ほどで行うことは決まっています。

「井波の今後をどうするか」について「まちづくり検討会議」が審議し、平成三十年十二月十九日に提言書を市に提出しました。それを実現するため、各地域づくり協議会や各団体の代表が加わって「いなみまちプロ」が発足し、令和元年六月十日から今年三月三十日までに八回の会議を行いました。

紆余曲折があり先に進めませんでした。若い世代からの発言から井波の特色である「職人文化」「ものづくり」を中心に据え、「井波に来て学ぶ」をテーマに、「クリエイティブ・スクール事業」「宿泊・体験事業」「交流促進事業」などを展開する場所として、庁舎の空きスペースを活用する方向性で進めることにしました。新型コロナウイルス対策のため会議は開催できず、詳細までには至っていません。また、住民説明会も開けない状況ですが、終息すれば南山見でも説明会が開催される予定です。これらはあくまでも市民からの提言であり、市に執行権があります。もう少し検討を続けていきます。

南山見地域づくり協議会総会

今年は大変な年になりそう

令和二年度の南山見地域づくり協議会総会は、新型コロナウイルス感染拡大を避けて、書面表決による議決といたしました。関係役員七十一名に総会議案書とがきに印刷した書面表決書をお届けして、表決書を返信してもらおうというやり方で実施いたしました。表決書には、「承認します」か「承認できません」のどちらかに○印をつけてもらうことにし、意見記入欄を設けて期日までの返信をお願いいたしました。期日までの返信がない場合は、「承認」頂いたこととする旨を予めお伝えしておきました。

結果は次のとおりでした。

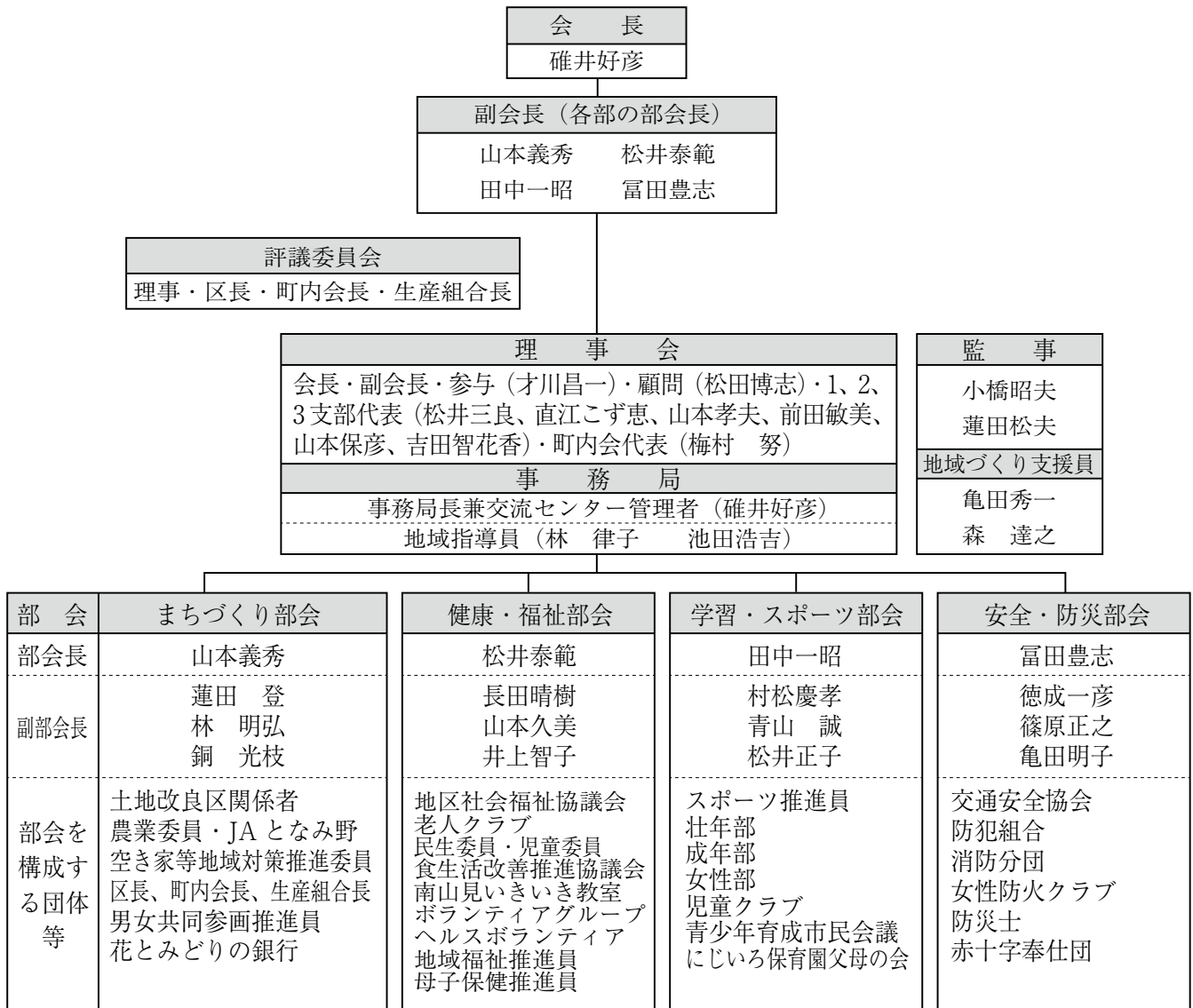
- 承認の返信 五十三
- 不承認の返信 〇
- 無返信 十八
- 返信率 七十五%
- 承認 一〇〇%

ということとで、全員の承認を頂いて新年度をスタートすることができました。

六月を迎えても新型コロナウイルスの影響で、計画していた諸行事を中止もしくは延期せざるを得ない状況にあり、一日も早い終息を願うばかりです。

(会長 碓井好彦)

令和2年度 南山見地域づくり協議会 役員



南山見交流センターの地域指導員の交替がありました。(新) 池田浩吉 (五領) (旧) 高橋悠太 (院瀬見)

学習・スポーツ部会

部会長 田中一昭

学習・スポーツ部会は、地区住民の生涯学習・スポーツの振興を目的に活動をしています。昨年度はビーチボール大会とお盆のソフトバレーボール大会を一本化しました。今年度は、スポーツ・文化行事の内容を改善、充実させて、参加者の増加を目指していきたいと思います。ただ、新型コロナウイルス感染防止の観点から、活動の変更や中止が予想されます。何卒、皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。



(地区体育祭)

◆主な予定◆

5月	チャレンジデー (中止)
6月	児童クラブ花壇づくり・行灯作り (中止) ビーチボール大会 (28日) 中止
7月	三世代交流ミニマラソンラジオ体操 (中止) 教育懇談会 (中止)
8月	体力づくり・レクリエーション (2日) 中止 八乙女フェスティバル (15日) 中止
9月	地区体育祭 (27日) 中止
10月	児童クラブ花壇づくり・作品作り
11月	八乙女文化祭 タイムカプセルオープン
2月	三世代交流の集い 八乙女講座

まちづくり部会

部会長 山本義秀

昨年のまちづくり部会は、例年の活動を踏襲した取組みを進めました。

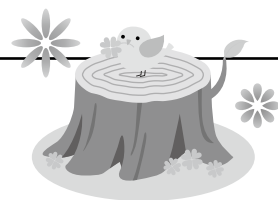
市への要望結果は、対処済みが2件、一部対処済み1件、別手段で検討1件、引き続き検討7件であり、必要なものは要望していくことが重要と思います。今年度は新しくイノシシ対策を計画しましたが、会合を開くことができず書面での案内になりました。7月には各町内での取組みを現地確認することを計画しますので、ご参加ください。



(花苗植え)

◆主な予定◆

6月	要望書提出依頼、要望書提出 前庭花壇花苗植え
7月	市道クリーンアップ事業 イノシシ対策現地調査
8月	忠魂碑慰霊祭 (中止)
10月	前庭花壇づくり
1月	新年の集い



安全・防災部会

部会長 富田豊志

南山見地区の皆様こんにちは。日頃より地区防災にご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年度末からのコロナ禍により、生活リズムが大きく変わり行動範囲の抑制で不自由な生活を強いられております。またコミュニティー活動においても、行政指導で公共の場や交流センターの使用停止を指示され、各種団体とも運営が滞って見通しが立たない日が続いております。

担当である自然災害はもとより社会的要因による安全についても、部会内で協議しておく必要がある新年度の幕開けとなりました。安全・防災部会が先頭に立って牽引していけるよう努力いたしますので皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。



(避難訓練)

◆主な予定◆

6月	備蓄品等購入計画 住民台帳の整備
9月	秋の交通安全街頭運動
10月	避難訓練 (27日)
11月	かぎかけ運動 (防犯組合) 女性防火クラブ 30周年記念事業

健康・福祉部会

部会長 松井泰範

南山見地域づくり協議会が設立されて2年目を迎え、所属団体が定期総会を開催し意欲的に活動を推進しようとしていたところが、新型コロナの関係で活動が途絶え所属団体役員の皆様には異常なことで悩んでおられると推察いたします。

しかし、これからは状況・状況を把握しながら今後の活動に向けて、さらに意欲的に取り組んでいこうではありませんか。

さて、健康・福祉部会では昨年、部会会合を1回だけ開催させていただきました。所属団体の役員の皆様には、南山見地区の会員や住民の皆様方に意欲的に事業を推進してられる状況報告をしていただき、また、ボランティア精神で所属団体の運営計画を実行されていることに対し敬意と感銘を受けました。

また、この会合で所属団体の活動報告でどんな活動や取り組みを計画してこられたのか、お互いに情報交換され、所属団体の活動が理解されたのではないのでしょうか。

私たち健康・福祉部会では、これからも年間2~3回程度、所属団体の役員の皆様と部会会合して、お菓子やお茶を飲みながらお互いの苦労話などの情報交換をしていきたいと思っております。このように、人的交流をしながら、楽しく生きがいを感じて、所属団体の役員の世話をさせていただいて、よかったなあという活動をしていこうではありませんか。



(南山見高齢者教室)

◆主な予定◆

八乙女サロン (毎週月曜日) 朝市 (5月より10月まで) いきいき教室 (6月より12月)	
6月	ケアネット研修会 (書面で案内)
7月	高齢者学級合同学習会 (中止)
9月	南山見老連 社会奉仕の日 交通安全街頭運動
10月	清掃奉仕
11月	敬老の集い
12月	福祉研修会 歳末たすけあい友愛訪問
2月	高齢者学級合同学習会 友愛訪問花鉢贈呈 在宅介護車訪問支援

第31回 南山見地区三世交代の集い

二月九日(日)、南山見交流センターにて、第三十一回南山見地区三世交代の集いが開催されました。

今年(今年)は暖冬で、降雪も少なかったこともあり、朝から多数の小学生、保育園児、地域の方々に参加いただき、また各団体の協力もあり、楽しく交流することができました。

今年度の交流内容は、「みんなでペタンクを楽しもう!」と題し、老人クラブペタンク部会の協力の下、体育館にてペタンクを行いました。小学生と地域の方々でチームを作り、ボールの行方に一喜一憂しながら楽しく交流を深めました。また和室では、保育園児たちが折り紙でひな人形づくりを楽しみました。

その後は、小さな子供たちも大人に手伝ってもらいながら餅つきを行いました。

今年(今年)は児童クラブの提案で、食事会の前に体育館にて終了式を行い、卒業する児童たちを地域の方々(方々)が拍手で祝福しました。

その後の食事会では、つきたてのお餅と、女性部、食改の皆さん



の協力(協力)で、作(作)っていただいた太巻き寿司(寿司)と豚汁(豚汁)を美味しくいただきました。今回の三世交代の集い(集い)や、様々な地域行事(行事)を通じ、今後も世代を超えた交流(交流)、親睦(親睦)を深め、次世代を担(担)う子供(子供)たちが、のびのびと健康(健康)やかに成長(成長)することを願(願)い、活動を続けてい(進)みたいと思(思)います。

(青少年育成市民会議 井波支部南山見単位議(議)会 堀 雅幸)



三世交代の集い



5月27日(水)

チャレンジデー 2020 in なんと

今年(今年)は新型コロナウイルス感染拡大(拡大)防止(防止)のため、中止(中止)となりました。

献穀田・御田植祭

5月17日

交流センター(センター)前の水田(水田)で、5年(5年)ぶりの御田植祭(御田植祭)が行(行)われました。

東城寺(東城寺)の谷川徹(徹)さんが奉耕者(奉耕者)として、栽培(栽培)されました。

当地区(地区)の小中(小中)学生(学生)5人(5人)が早乙女(早乙女)として苗(苗)を植(植)えました。

秋(秋)に行(行)われる抜穂祭(抜穂祭)までの間(間)、稲(稲)の成長(成長)を見守(見守)るのが、楽(楽)しみです。

(事務局)



令和2年度

児童クラブ終了式

児童クラブ(児童クラブ)では、2月9日(2月9日)に終了式(終了式)を行(行)い、6名(6名)の6年生(6年生)を送(送)り出(出)しました。当日(当日)は三世交代の集い(集い)もあり(もあり)いろいろな年代(年代)の方々(方々)ともちつき(ちつき)やレクリエーション(レクリエーション)等(等)も一緒(一緒)に楽(楽)しみまし(まし)た。終了式(終了式)では6年生(6年生)が地域(地域)のみなさんの見守(見守)り中(中)、中学校(中学校)での抱負(抱負)を力強(力強)く発(発)表(表)していました。児童クラブ(児童クラブ)ではこれ(これ)からもいくつ(いくつ)かの行事(行事)に取り組(取り組)んでまい(まい)りますが、南山見地区(南山見地区)の皆様(皆様)方には今後(今後)とも引き続(引き続)ぎ、児童(児童)たちの成長(成長)を見守(見守)りつつ児童クラブ(児童クラブ)の活動(活動)にご協力(ご協力)頂(頂)きますよう、どうぞよろ(よろ)しくお願(願)いします。

(前会長 前田洋一)



八乙女講座

2月12日

南砺市(南砺市)内の小中(小中)学校(学校)がこれ(これ)から新(新)しいかたち(かたち)に変わ(変わ)っていき(いき)そう(そう)です。市内(市内)各地域(各地域)の小中連携(小中連携)をさら(さら)に深(深)める方向(方向)(いわゆる小中一貫教育(小中一貫教育))で、小中(小中)学校(学校)の9年(9年)間(間)を見通(見通)しての教育(教育)が行(行)われると(と)のこと(こと)です。

市内(市内)では先行(先行)して井口(井口)地域の小中(小中)学校(学校)が「(仮称)南砺市立南砺つばき学舎(仮称)南砺市立南砺つばき学舎」に移(移)行(行)します。小中一貫制度(小中一貫制度)のなか(なか)でも「義務教育学校(義務教育学校)」という形式(形式)で小中(小中)学校(学校)が一体(一体)化(化)すること(こと)でより特色(特色)ある教育(教育)が可(可)能(能)になり(なり)ます。

小中一貫教育(小中一貫教育)は現(現)在(在)の子(こ)ども(ども)や学(学)校(校)が抱(抱)える問(問)題(題)を解(解)決(決)し、新(新)しい教育(教育)を生(生)み出(出)す方(方)策(策)とな(な)りえること(こと)から今(今)後(後)に期(期)待(待)したい(たい)と思(思)います。

ただ(ただ)地域(地域)の視(視)点(点)から見(見)ると、小中(小中)学校(学校)は地(地)域(域)と一(一)体(体)であり、地域(地域)全体(全体)で子(こ)ども(ども)を育(育)てること(こと)の重(重)要(要)性(性)は変(変)わりませ(ませ)んし、地域(地域)を愛(愛)し地域(地域)に貢(貢)献(献)する子(こ)ども(ども)に育(育)って(て)もら(もら)うた(た)め(め)には、私(私)たち(たち)との日頃(日頃)からのふれあ(ふれあ)いが大(大)切(切)です。

これ(これ)からは学(学)校(校)にお(お)いて地(地)域(域)住(住)民(民)参(参)加(加)型(型)の教育(教育)活(活)動(動)が増(増)えてい(い)くも(も)のと思(思)われ(れ)ます。少(少)子(子)化(化)が進(進)んでい(い)るなか(なか)、一(一)人(人)一(一)人(人)の子(こ)ども(ども)たち(たち)との交(交)流(流)を深(深)めるチャン(チャン)ス(ス)である(である)ともい(い)えます。子(こ)ども(ども)たち(たち)への愛(愛)情(情)と実(実)践(践)が、地(地)域(域)の宝(宝)である子(こ)ども(ども)たち(たち)をも(も)っと煌(煌)めか(か)せること(こと)につな(つな)が(が)ると感(感)じ(じ)まし(まし)た。(宮川義文)



南山見地域づくり協議会 令和元年度収支決算額及び令和2年度収支予算額

収入の部

(単位：円)

項 目	令和元年度 決算額	令和2年度予算額			摘 要
		交付金会計	一般会計	合 計	
住民自治推進費	2,960,000	2,759,000		2,759,000	地域づくり、生涯学習推進、社会福祉推進
推進人件費	4,114,560	4,114,560		4,114,560	人件費、労働保険料、部会長手当
施設維持管理費	873,000	873,000		873,000	交流センター維持管理費
地域事業推進費	—	40,000		40,000	空き家対策、結婚活動、防災訓練
助 成 金	118,200		65,000	65,000	市道クリーンアップ事業
負 担 金	1,616,500		1,492,500	1,492,500	会費、事業会費
使 用 料	37,245		30,000	30,000	コピー機、除雪機使用料
貸 付 料	17,400		17,500	17,500	八乙女サロン会館貸付料
事業共催金	10,000		10,000	10,000	
雑 入	66,787	10	14,894	14,904	利子等
繰 越 金	469,089		520,106	520,106	
収 入 合 計	10,282,781	7,786,570	2,150,000	9,936,570	

支出の部

(単位：円)

項 目	令和元年度 決算額	令和2年度予算額			摘 要
		交付金会計	一般会計	合 計	
地域づくり費	3,469,245	1,797,810	1,189,500	2,987,310	
防災会事業	263,431	53,990	50,000	103,990	防災訓練、女性防火クラブ助成金
市道クリーンアップ事業	130,000	65,000	65,000	130,000	1戸当たり400円
新年の集い事業	214,398	15,000	180,000	195,000	オードブル、酒等
除雪機貸出事業	27,700	23,000	5,000	28,000	保険料、チェーン脱着
農村公園管理	42,026	30,000	20,000	50,000	樹木剪定、除草剤散布
町内会活動助成金	735,880	724,000	—	724,000	14町内会へ
防犯灯・ゴミステーション設置補助	80,000	80,000	—	80,000	
忠魂碑維持会助成	130,000	50,000	50,000	100,000	
消防団南山見分団助成金	70,000	—	70,000	70,000	
南山見地区防犯組合助成	5,000	—	5,000	5,000	
会報「八乙女」発行事業	209,946	120,800	88,555	209,355	年3回発行
地域づくり協議会総務費	910,864	136,020	505,945	641,965	協議会総務費
基金等積立金	650,000	500,000	150,000	650,000	基金及び防災・施設積立金、郷土誌発行積立金
生涯学習推進費	1,096,808	596,500	383,000	979,500	
環境美化活動事業	29,164	30,000	—	30,000	成年部協力金、除草奉仕
チャレンジデー事業	13,695	—	—	—	令和2年度は中止
三世代ラジオ体操交流事業	12,659	15,000	—	15,000	花火、ジュース等
八乙女フェスティバル事業	198,688	140,000	50,000	190,000	出演者お礼、景品、花火等
体力づくり事業	268,657	60,000	100,000	160,000	貸切バス代等
地区体育祭事業	153,699	40,000	80,000	120,000	競技用品、賞品等
地区八乙女文化祭事業	148,024	100,000	40,000	140,000	各種お礼、出品者粗品等
ビーチボール大会事業	25,958	15,000	20,000	35,000	競技用品、賞品
成人祝い・入学祝い	18,710	1,500	18,000	19,500	図書カード
八乙女講座事業	7,360	10,000	5,000	15,000	コピー代、講師お礼
三世代交流の集い事業	60,194	40,000	40,000	80,000	各種材料代、お礼
各種団体助成・負担金	160,000	130,000	30,000	160,000	各種団体助成金、負担金
タイムカプセル事業	—	15,000	—	15,000	タイムカプセルオープン機械借り上げ等
社会福祉推進費	385,000	181,000	202,500	383,500	
地域づくり推進人件費	3,291,648	4,114,560	—	4,114,560	
施設維持管理費	1,319,974	1,096,700	295,000	1,391,700	交流センター維持費、屋外照明積立金、備品積立金
事務局準備費	200,000	—	—	—	
予 備 費	—	—	80,000	80,000	
繰 越 金	520,106	—	—	—	2年度への繰越金
支 出 合 計	10,282,781	7,786,570	2,150,000	9,936,570	

特別会計・基金の部

(単位：円)

項 目	令和元年度 決算額	令和2年度予算額		令和2年度 積立残高	摘 要
		交付金会計	一般会計		
屋外照明積立金	490,329	—	30,000	520,329	屋外照明修繕用
備品積立金	576,759	—	60,000	636,759	コピー機等購入用
防災・施設積立金・基金	950,129	150,000	50,000	1,150,129	会議室エアコン設置
郷土誌発行積立金・基金	450,000	350,000	100,000	900,000	南山見郷土誌発行
合 計	2,467,217	500,000	240,000	3,207,217	

令和2年度 各種団体の主な活動計画

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
学習会 役員会 定期総会	役員会 三世代交流の集い			役員会 地区文化祭	役員会 研修会	部会員交流会	役員会 八乙女フェスティバル (中止)	役員会 レクリエーション大会	役員会			壮年部
総会	役員会		研修会(忘年会)	地区文化祭	役員会		八乙女フェスティバル (中止)	役員会	役員会 環境美化活動	新規会員交流会(中止)		成年部
	新旧合同役員会 三世代交流の集いに協力	地区新年の集いに協力		地区文化祭に協力	廃品回収 防火クラブ合同 一日研修	地区体育祭に協力 (中止)	八乙女フェスティバル に協力(中止)	三世代交流 ラジオ体操(中止)			廃品回収	女性部
役員会・監査会 南山見老連定期総会	三世代交流の集い 高齢者学級			地区文化祭	老人しあわせ祭り 高齢者学級(社会見学)	南山見敬老の集い 全国一斉社会奉仕の日 地区体育祭 高齢者学級 八乙女フェスティバル		高齢者学級地区社協合同 環境美化奉仕の日 (中止)		井波老連研修旅行(延期) チャレンジデー(中止)	役員会(組織・引継ぎ) 井波老連定期総会(中止) 南山見老連役員会(随時)	老人クラブ・高齢者学級
サロン懇談会 広報「福祉のかけ橋」発行	第四回プレミアムサロン 高齢者・南山見老連社協・高学習会 在宅介護者訪問支援 友愛訪問花鉢贈呈 (75歳以上の一人暮らし)	役員研修会・新年会	第三回プレミアムサロン 歳末見舞い友愛訪問 (八十歳以上の高齢者及び 七十五歳以上の一人暮らし)	福祉役員研修会 南山見地区文化祭活動報告 (準備・運営・司会)	第二回 プレミアムサロン 広報「福祉のかけ橋」発行	敬老の集い 交通安全全街頭運動	八乙女フェスティバル (中止)	第一回プレミアムサロン(中止) 高齢者学級社協・高学習会 南山見老連合同学習会(中止) ボランティアもっ二人運動	ケアネット研修会 (書面案内)	コロナのため 月曜サロン・ 地区社協行事中止	定期総会	地区社協
	三世代交流の集い 終了式		クリスマス会	南山見地区文化祭 作品展示・舞台関連 (準備・運営・司会)	花壇づくり 文化祭作品作り		八乙女フェスティバル (中止)	三世代交流ラジオ体操・ ミニマラソンの集い(中止)	入会式(中止) 行灯作り・花壇作り(中止) 高瀬遺跡行灯マラソン(中止)			児童クラブ
役員会 広報「若い芽」発行	役員会 三世代交流の集い	井波支部連絡会		役員会 南山見地区文化祭	年 通 家庭の日及び 挨拶運動の実施	井波支部連絡会	夏の街頭巡回指導 八乙女フェスティバル(中止) 「子ども11番の家」 ウォークラリー	役員会 三世代交流ラジオ体操の集い (中止) 教育懇談会(中止)	井波支部総会(中止)	井波支部常任委員会 (中止)	総会(中止) 井波支部連絡会(中止)	青少年育成市民会議
終了式	三世代交流の集いに 参加			生活発表会 地区文化祭に参加 発表会		運動会	八乙女フェスティバル に参加(中止)	三世代交流ラジオ体操・ ミニマラソンに参加 (中止)			入園式	にじいろ保育園父母の会

南山見の商工業の歴史 シリーズ その3

有限会社 久恵建設

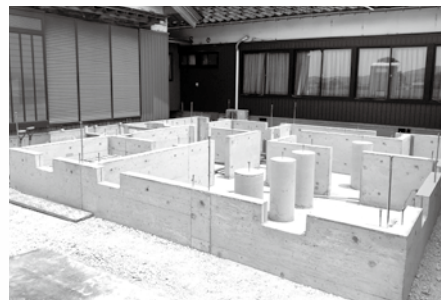


祖父が鳶職として働いて間もなく、この地域でも大きな建築物が建つようになり創業しました。東洋紡績、カロリナ等に沢山の職人さんが要るようになり、後に今に言う人材派遣的な仕事をしていたと聞いています。父の時代になると戦後復興が始まり、住宅等の建替えが数多くなってきました。これを機に、住宅建築業を主体とした事業を興しました。事業の特徴としては、先ずは鳶職人による仕事です。今ではレッカー車がありすが、当時は全て人力での住宅建て方で、今でも倉庫には名残の大きな丸太があります。また当時は色々なところで基盤整備が数多くなされていて、住宅等の移設も数多く有りました。先代はそこに眼をつけて、家を解体せず移動させる曳家という仕事にも携わりました。愛着のある家を道路拡張によって解体せず残せることは当時としては大変喜ばれた仕事でありました。家の主柱等に大きな角材を何本も括り付け、何十基のジャッキをセットして嵩上げし、新しい場所へとワイヤー一本で滑車を何個も使い移動させて行きます。近年は機械化が進み人力も資材も当時に比べて格段の進化しておりますが、曳家自体は無くなることはないと思っております。

昭和六十二年に法人化を取得し、業種も一般建築、鳶・土木工事、内装仕上げと増やし、施設並びに一般建築全般の工事を手掛けるようになりました。一番の思い出は、瑞泉寺本堂の嵩上げ工事でした。何十本とある大きな柱一つ一つ高さ調節しコンクリートで固め、その後本堂全ての耐圧版コンクリート工事を行いました。

今在るのは、先代の思いや地域の皆様のお陰と思っております。創業百年を迎えるにあたり、四代目共々ご指導の程よろしく願います。

(三代目 久恵 博明)



お知らせ

過日(6/5)に4部会の部会長・副部会長会議を開催して、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当面の諸行事についての延期や中止を以下のように話し合いました。

市道クリーンアップ事業	6月~8月末
環境美化 交流センター周辺清掃(成年部)	6月21日(日)
第37回地区ビーチボール大会	6月28日(日) 中止
環境美化奉仕の日(老人クラブ)	7月18日(土)
三世交流ラジオ体操・ミニマラソンの集い	要休み最初の日 中止
体力づくり・レクリエーション	8月2日(日) 中止
忠魂碑慰霊祭	8月15日 中止
第43回八乙女フェスティバル	8月15日(土) 中止
タイムカプセルオープン	8月15日(土) 11月へ延期
第29回南山見敬老の集い	9月12日(土) 11月へ延期
社会奉仕の日(老人クラブ)	9月19日(土)
第42回地区体育祭	9月27日(日) 中止

令和元年度 南山見交流センター利用状況

月	区分	利用場所					合計
		会議室	体育館	大ホール	調理室 研修室	和室	
4	人数	144	141	110	6	69	470
5	人数	54	173	123	41	30	421
6	人数	85	169	97	23	19	393
7	人数	48	242	326	16	227	859
8	人数	14	379	123	5	201	722
9	人数	34	412	137	20	83	686
10	人数	58	250	163	52	95	618
11	人数	117	357	247	88	49	858
12	人数	53	113	78	16	61	321
1	人数	53	66	111	11	9	250
2	人数	97	185	194	50	143	669
3	人数	114	128	84	44	35	405
計	人数	871	2,615	1,793	372	1,021	6,672

編集後記

令和二年になってから、「これまで経験したことのない出来事」が次々と起こっています。冬場は異常気象で積雪がほとんどなく、学校やスポーツクラブのスキー教室が全て中止となりました。しかし、そんな苦境の中「とやま・なんと国体」は開催することができました。今から思えば、奇跡と言えるのではないのでしょうか。

そして、三月からは「コロナ禍」です。「密閉、密集、密接」の三密を避けなければならぬため、長期間にわたって通常の日常生活が困難となりました。しかし、ようやく収束の兆しが見えてきたようです。今回も冬場と同様に、何か奇跡が起こらないでしょうか。

個人的には、富山の誇り大関朝乃山が、今年中に一気に横綱昇進を決める快挙を期待しています。耐え忍び頑張った分、何か良いことが起こるような気がします。

いづれにせよ、この度も、会報をご愛読いただき、誠にありがとうございました。

(編集委員長)